



子どもたちをとりまく碧南の姿

〔I〕碧南市の歩みと概況

(1) 碧南市の姿と人口等の動き

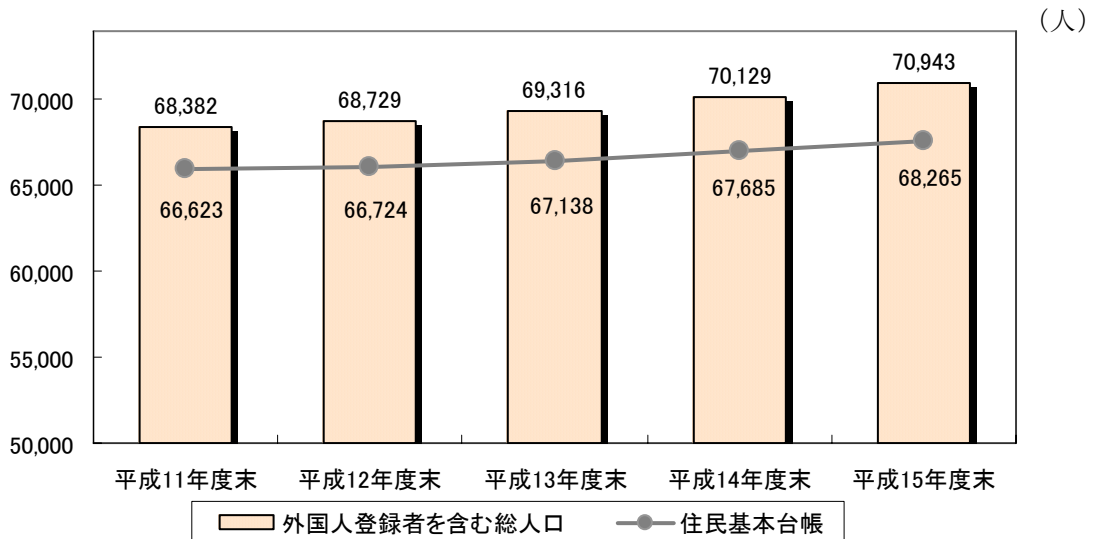
① 人口・世帯

愛知県のほぼ中央に位置し、北側は県内唯一の天然湖沼である油ヶ淵、南と西は衣浦港と周囲を水に囲まれる碧南市は、この特性を活かしたまちづくりを進めてきました。そして、衣浦港が重要港湾として指定を受けてからは、大規模な臨海用地の造成により現在の市域が形成され、衣浦港を基盤に健康で緑豊かな港湾都市をめざして発展してきました。

碧南市が誕生した昭和 23 年当時の人口（住民基本台帳と外国人登録者の計）は 41,803 人でしたが、昭和 34 年度末には 5 万人を超え、その後も増加し続け、今から 15 年前の平成元年は 65,660 人となっています。近年の人口増加率は低下しているものの、平成 14 年度末には 7 万人を超え、平成 15 年度末は 70,943 人となっています。総人口は近年の 5 年間で 3.7% 増ですが、外国人登録者人口の増加率が高く、人口に占める割合も上昇しており、平成 15 年度末は 3.8% を占めています。

人口構成は、高齢化率が上昇し、0～17 歳の人口と 18～64 歳の人口の比率が低下しています。全国平均の高齢化率よりは低い水準で推移していますが、碧南市においても少子化・高齢化が少しずつ進んでいることがうかがえます。

♡総人口♡



年齢層	平成11年度末	平成12年度末	平成13年度末	平成14年度末	平成15年度末
0～17 歳	20.7%	20.5%	20.1%	19.8%	19.6%
18～64 歳	63.7%	63.4%	63.4%	63.4%	63.3%
65 歳以上	15.6%	16.1%	16.5%	16.8%	17.1%

●住民基本台帳・外国人登録者数



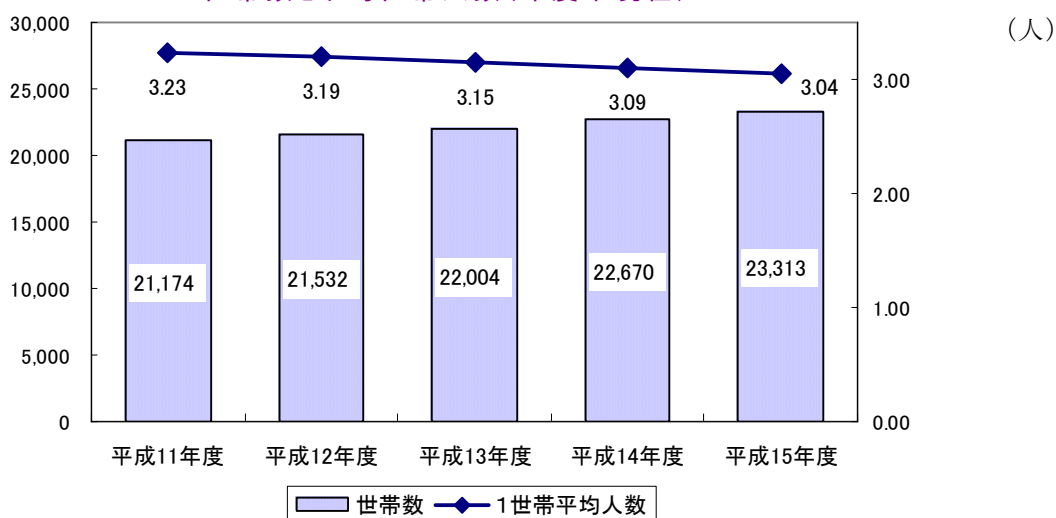
♥人口構成(参考:平成12年)♥

	碧南市	愛知県	全 国
0～14 歳	14.6%	15.4%	14.6%
15～64 歳	67.2%	69.8%	67.9%
65 歳以上	16.1%	14.5%	17.5%

●国勢調査

また、人口増加に伴い世帯数も増加してきましたが、近年は人口よりも世帯数の増加率が高まり、核家族化が進んでいることがうかがえます。平成15年度末は23,313世帯と、この5年間で10%世帯数が増え、平均世帯人数は減少し、平成15年度3.04人となっています。

♥世帯数と平均世帯人数(年度末現在)♥



●住民基本台帳

② 人口動向・動態

各年で人口動態の件数は異なりますが、碧南市の人口動向は転入・転出による社会増減が大きく起因しており、平成13年以降は転入が転出を大きく上回り、平成15年の転入数は3,000件近くに上っています。

また、婚姻・離婚件数の動きも各年で違いがあるものの、この3年間で婚姻件数が450件前後、離婚件数が120件前後で推移しています。

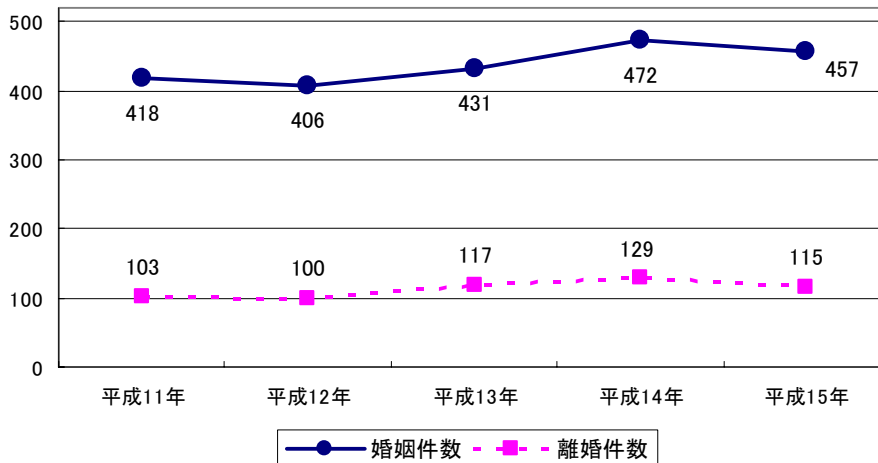
♥人口動態(1～12月の計)♥

	自然増減		社会増減			人口動態
	出生	死亡	転入	転出	その他	
平成11年	650人	458人	2,326人	2,375人	-7人	136人
平成12年	773人	481人	2,426人	2,502人	+3人	219人
平成13年	673人	526人	2,734人	2,287人	-6人	588人
平成14年	738人	539人	2,761人	2,275人	-5人	680人
平成15年	740人	469人	2,968人	2,421人	-4人	814人

●碧南の統計

♡婚姻・離婚件数(1～12月の計)♡

(件)



●碧南の統計

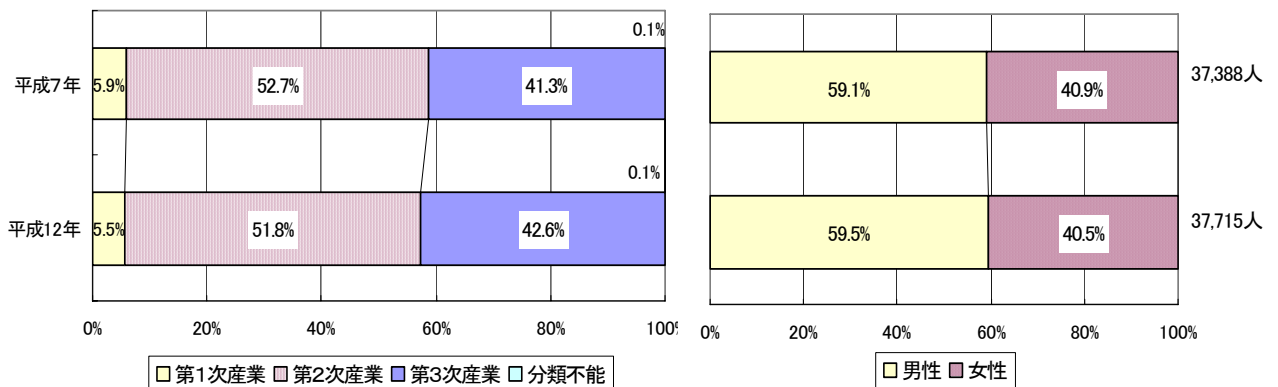
また、日中と夜間の人口を比べると、通勤等の流出人口に比べ流入人口が増加し、昼間人口と夜間人口の差異が縮小し、平成12年は昼間人口と夜間人口が同程度となっています。また、昼間市内から通勤・通学等で流出する市民は、近隣の安城市、西尾市、刈谷市が主な流出先となっており、意識調査の両親の勤務先と同様の結果となっています。

③ 産業構造

就業者数は平成7年から12年で微増し、平成12年は37,715人となっています。産業別就業者割合と性別就業者割合は変化がみられず、主要産業である第2次産業従事者が過半数を占めています。また、第1次産業従事者は減少傾向ではありますが、平成2年からの5年間に比べ、平成7年以降は減少率が低下しています。

市内の事業所数は平成13年で3,855事業所、従業者数は36,448人で、平成2年と7年を比べると事業所数は漸減し、就業者数は微増しています。事業所の従業員数は、4人以下が多くを占めています。産業別では、卸売・小売・飲食店の事業所が36%、製造業が24%、サービス業が23%と多くを占めています。

♡就業状況♡



●国勢調査

♥市内の従業員別事業所状況(平成13年)♥

(カ所)

総数	従業員人数別民営事業所数						国・地方 公共団体
	総数	1~4人	5~9人	10~ 19人	20~ 29人	30人 以上	
3,855	3,758	2,316	761	397	114	170	97

●事業所・企業統計調査報告

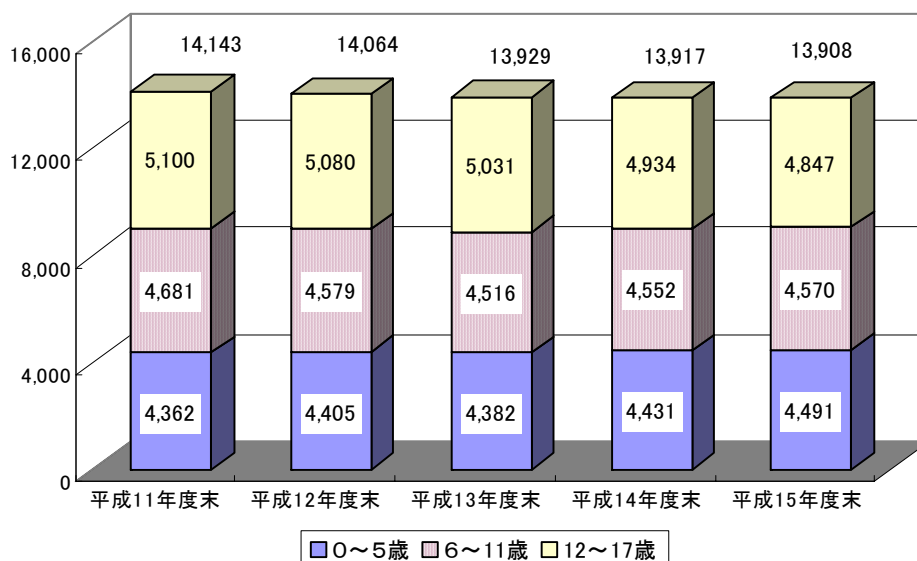
(2) 碧南の子どもたちの状況

① 児童人口

18歳未満の児童数は、平成11年度末は14,143人ですが、平成15年度末には13,908人と5年間で1.7%減少しています。年齢別では0~5歳は3.0%増加していますが、6~11歳は2.4%、12~17歳は5.0%減少しています。総人口は3.7%増加していますが、児童数は微減しており、総人口に占める児童人口比率は5年間で0.5%低下し、平成15年度末で19.6%となっています。

♥児童(0~17歳)人口♥

(人)



(参考)10月1日現在	平成12年	平成16年	変化率
愛知県全体児童人口	1,320,899人	1,296,664人	-1.8%
総人口に占める割合	18.8%	18.0%	-0.8%

●住民基本台帳・外国人登録者数、県データはあいちの人口(年報)

② 出生率・出生数

全国的にも低下が進んでいる合計特殊出生率は、愛知県全体に比べ衣浦東部保健所管内及び碧南市の動きは緩やかに低下しています。碧南市の平成10~14年の合計特殊出生率は1.56で、緩やかに低下していますが、衣浦東部保健所管内では最も低い状況です。

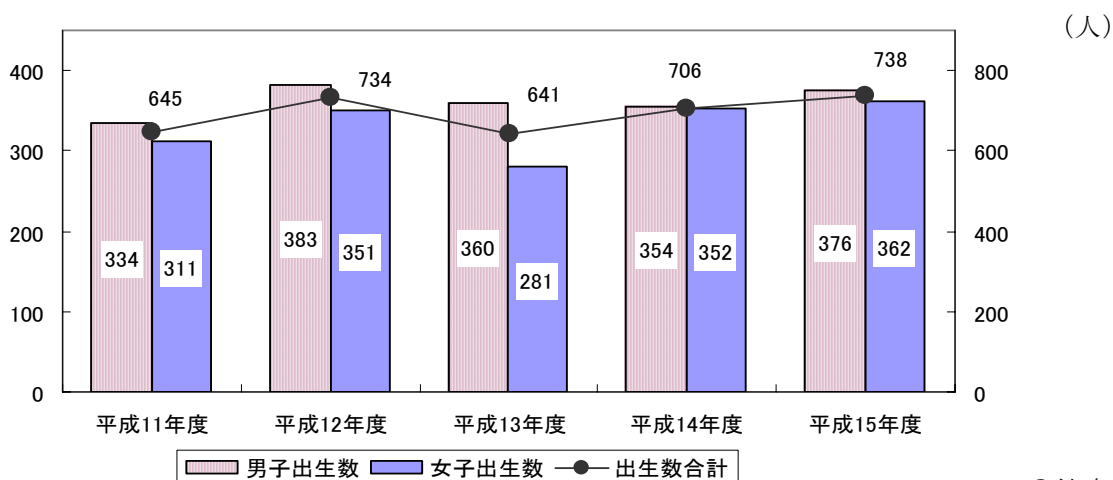
♥合計特殊出生率(推計値)の動き♥

	昭和 58～ 62 年	昭和 63～ 平成 4 年	平成 5～9 年	平成 10～ 14 年
碧 南 市	1.98	1.75	1.61	1.56
衣浦東部保健所 管 内	1.98	1.78	1.69	1.66
愛 知 県	1.81	1.57	1.48	1.42

●人口動態保健所・市区町村別統計(人口動態統計特殊報告)

4月1日から翌年の3月31日までの各年度の出生数は、年度によって違いがあるものの例年700人前後で、平成11年度は645人、平成15年度は738人となっています。また、毎年度出生児は女子よりも男子が多くなっています。

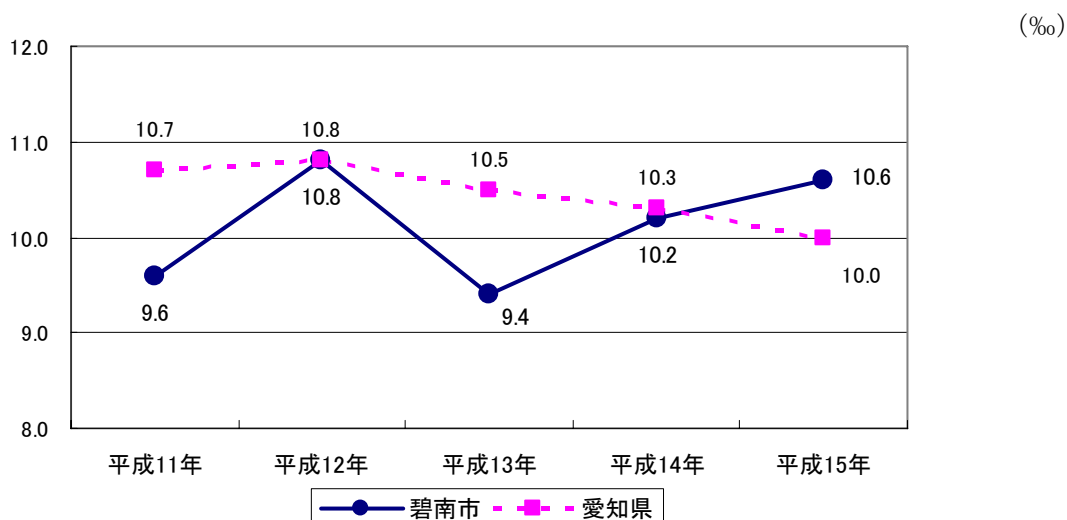
♥出生数の動き(4月～翌年3月の計)♥



●健康課

また、人口1,000人当りの出生率は年により変動しますが、愛知県が低下傾向のなか、碧南市では平成13年以降上昇し、平成15年は10.6%となっています。

♥人口1,000人当りの出生率の動き(1月～12月の計)♥



●県衛生年報



③ 子どものいる世帯の状況

全体的に1世帯の平均人数が減り、世帯構成は核家族世帯が全体の過半数に上っています。そのなかで、18歳未満の親族がいる世帯は7,508世帯で、一般世帯(20,879世帯)の36.0%を占めています。18歳未満の親族のいる世帯構成でも核家族が増えており、59.2%が核家族世帯となっています。しかし、愛知県や全国平均と比べると、核家族世帯の比率は低く、同居世帯などが多いことがわかります。

一方、18歳未満と6歳未満の親族のいる世帯を比べると、6歳未満の親族世帯は核家族世帯の割合が64.5%と高くなっています。

♥子どものいる世帯の構成(平成12年)♥

(世帯)

	総数	親族世帯		非親族世帯	単独世帯
		核家族世帯	その他の親族世帯		
18歳未満親族のいる世帯数	7,508 (100.0%)	4,445 (59.2%)	3,059 (40.7%)	0 (0.0%)	4 (0.1%)
6歳未満親族のいる世帯(再掲)	3,113 (100.0%)	2,007 (64.5%)	1,106 (35.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
18歳未満の親族世帯の世帯構成(愛知県)	100.0%	75.3%	24.5%	0.0%	0.2%
(全国)	100.0%	74.4%	25.4%	0.0%	0.2%

●国勢調査

④ 通園・通学状況

3歳以上になると保育園または幼稚園に通う子どもが大半を占めるようになっていきます。保育園の通所児童は平成15年よりも16年は多く、3歳以下の低年齢児が増えています。一方、幼稚園の通園児童数は平成15年よりも16年は微減しています。

そして、小・中学校には平成16年で小学生4,463人、中学生2,300人、合計6,763人が通学しています。平成15年と16年で通学児童数は微減していますが、学年により人数が異なることが考えられます。

♥通園状況(保育園各年4月1日、幼稚園各年5月1日現在)♥

(人)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成15年	保育園	23	70	158	460	562	542	1,815
	幼稚園	-	-	-	189	159	197	545
	合計	23	70	158	649	721	739	2,360
平成16年	保育園	19	91	123	553	498	562	1,846
	幼稚園	-	-	-	156	206	159	521
	合計	19	91	123	709	704	721	2,367

●碧南の統計

♥小・中学校の学籍状況(各年5月1日現在)♥

		平成 15 年	平成 16 年
小学生	1年生	745人	744人
	2年生	741人	753人
	3年生	711人	753人
	4年生	739人	713人
	5年生	753人	745人
	6年生	756人	755人
小学生 合計		4,445人	4,463人
中学生	1年生	728人	755人
	2年生	817人	728人
	3年生	797人	817人
中学生 合計		2,342人	2,300人
児童・生徒合計		6,787人	6,763人

●碧南の統計

⑤ 児童クラブ・児童センターの利用状況

児童クラブは全小学校区に各1カ所設置しており、放課後両親が就業等で家庭において十分保護できない低学年児童を小学校敷地内等に設置した児童クラブで預かっています。児童クラブの利用数は増加傾向で、平成15年は大幅に利用者が増え、定員を超える状況に弾力的に対応しています。

また、各地区の児童センターは、就学前児童と保護者が集まったり、小中学生が放課後や休日に利用し、年々利用者が増加しています。なかでも、平成14年度以降乳幼児とその保護者の利用が増え、平成15年度の年間利用延人数は3万人近くに上っています。

♥児童クラブの利用状況(各年4月1日現在)♥

	合計	男子	女子	クラブ数
平成14年	245人	114人	131人	7カ所
平成15年	345人	160人	185人	8カ所(保育園内クラブ1)
平成16年	378人	198人	180人	8カ所(保育園内クラブ1)

●碧南の統計

♥児童センターの利用状況(年間延人数)♥

	合計	乳幼児	小学生	中学生	その他
平成13年度	52,350人	20,913人	13,959人	112人	17,366人
平成14年度	53,013人	24,281人	9,153人	108人	19,471人
平成15年度	64,254人	24,039人	10,285人	381人	29,549人

●碧南の統計

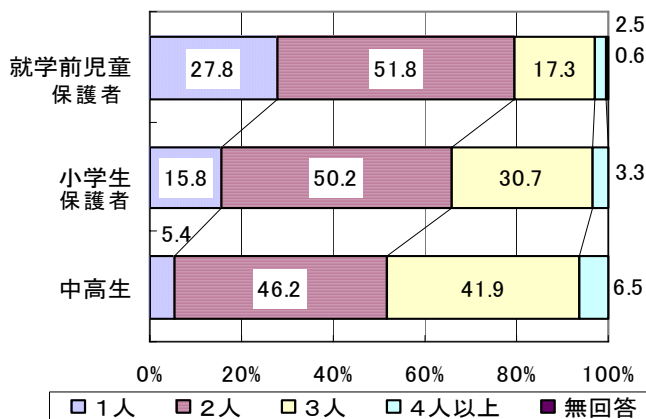
〔Ⅱ〕調査からみられる子どもたちの様子

(1) 子どものいる世帯の状況

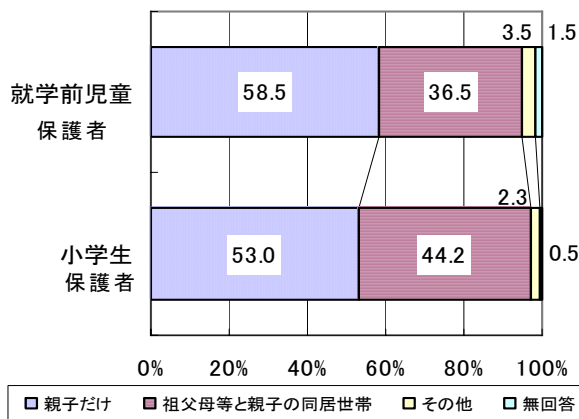
世帯に子どもは「2人」が多く、中学生の世帯は「3人」の割合が高くなっています。世帯構成は「親子のみ世帯」が50～60%で、「祖父母等と親子の同居世帯」は40%前後です。

両親の就業状況は、子どもの年齢が高くなると共稼ぎ世帯が増え、小学生以上の保護者は70%程度が共稼ぎ世帯となっています。父親の勤務地は市内が最も多く、ついで近隣市町村と名古屋市などが同程度となっています。就業している母親は市内に勤務している割合が全般的に多い状況ですが、就学前児童の母親の就業者数は少ないものの、市外で働いている割合が高くなっています。

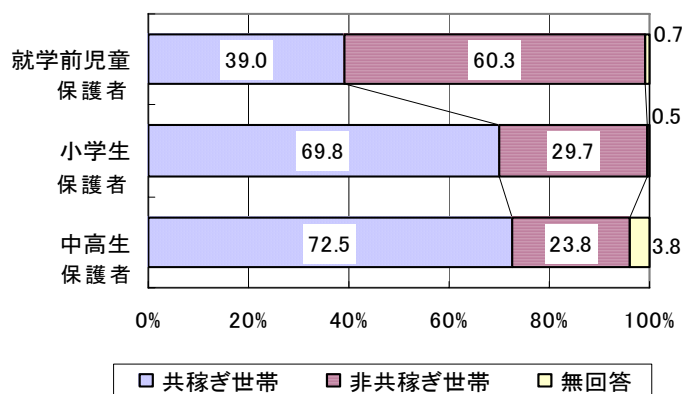
♡世帯の子ども数♡

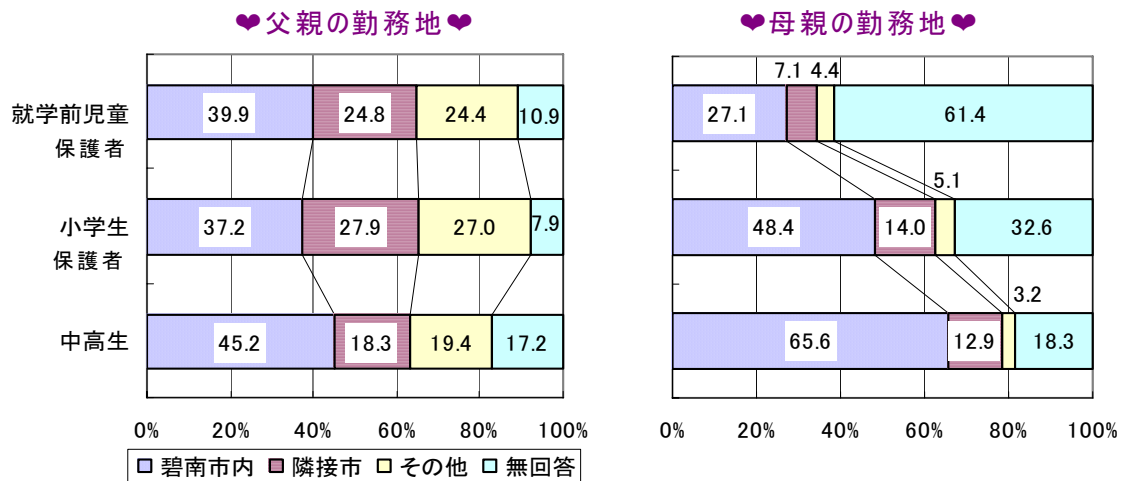


♡世帯構成♡



♡両親の就業状況♡



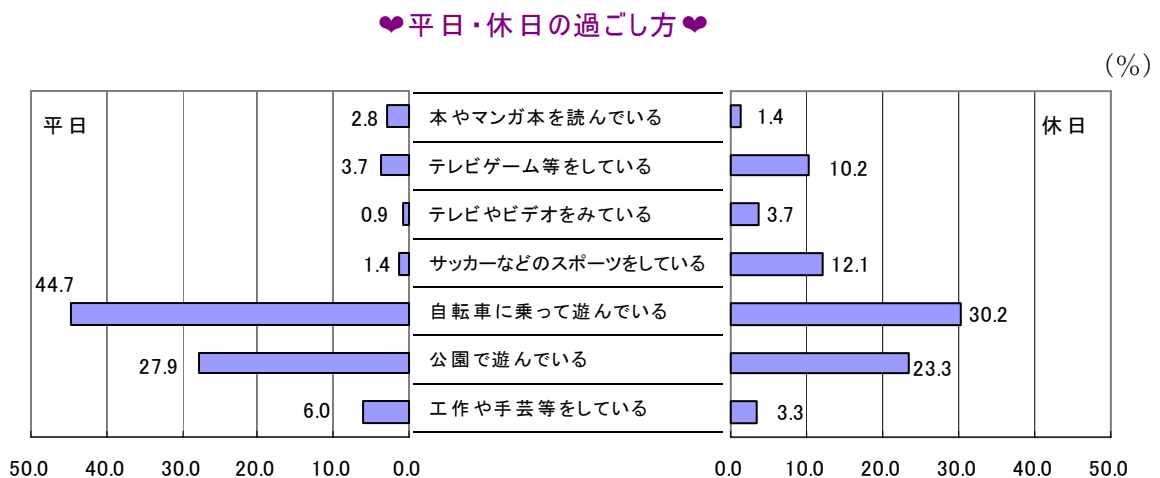


●意識調査

(2) 子どもたちの過ごし方

① 小学生の平日・休日の過ごし方

小学校低学年は、平日の放課後は自転車に乗ったり、公園で遊ぶなど、屋外で遊んでいる子どもが多くみられます。また、休日も同様の過ごし方が多く回答されていますが、そのほかにサッカー等のスポーツをしたり、テレビゲームなどを行っている子どももみられます。



●意識調査

② 中高校生の放課後・休日の過ごし方

中高校生は、16時台は全般的に「クラブ活動」をしています。18時前に帰宅し、家族・兄弟と家で過ごしています。その後、さらに遅い時間になると、自分の部屋で過ごす割合が高まっています。

また、休日の過ごし方では、「寝ている」「ゲームをする」などが多く回答されています。

♥放課後の過ごし方♥

	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時以降
クラブ活動	69.9%	32.3%	11.8%	4.3%	1.1%	—	—
学校	14.0%	1.1%	—	—	—	—	—
塾・習い事	—	3.2%	6.5%	14.0%	16.1%	4.3%	—
家族・兄弟と家にいる	5.4%	30.1%	52.7%	54.8%	45.2%	48.4%	29.0%
自分の部屋にいる	6.5%	19.4%	16.1%	19.4%	30.1%	43.0%	67.7%
その他	5.4%	14.0%	12.9%	8.6%	7.5%	4.3%	3.2%

♥休日の過ごし方(上位5位)♥

寝ている	ゲームをする	音楽を聴く	家族とテレビを見る	本・まんがを読む
36.6%	31.2%	26.9%	25.8%	24.7%

●意識調査

③ 放課後や休日に家族がいない日

平日の放課後や休日に親や家族が家にいない日がある世帯は全体の30%程度で、いない日数も週1・2日と少ない状況です。しかし、小学生の保護者で、毎日のようにだれもいないという回答が中高生の家庭よりも割合が高くなっています。

♥放課後や休日に家族がいない日♥

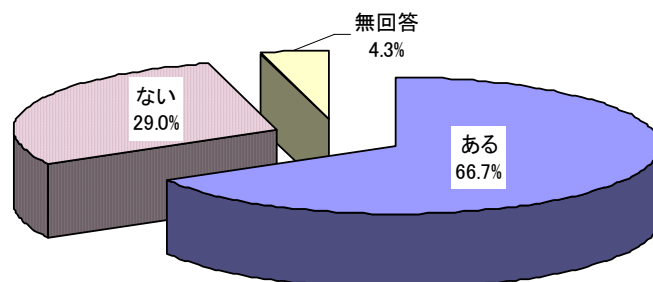
	いつもだれかがいる	週1・2日程度	週の半分程度	ほとんど毎日だれもいない
小学生	69.3%	14.9%	5.6%	8.8%
中高生	73.1%	11.8%	9.7%	4.3%

●意識調査

(3) 中高校生の日常生活

心配やストレス等がある中高校生が多く、その内容としては、「勉強・受験」など学校生活に関する内容が多くみられます。友人関係に対する満足度は、「満足」と「だいたい満足」が同程度であわせて87%と大半を占めていますが、学校生活に対しては、「満足」より「だいたい満足」が多くみられます。家族に対しては、「だいたい満足」が多いものの、満足と回答している中高生は89%に上ります。

♥1か月間での心配、ストレス等♥



●意識調査

♥心配、ストレス等の内容(上位6位)♥

勉強・受験	友人との関係	将来の不安	学校の先生	家族・親のこと	学校生活全般
61.3%	40.3%	35.5%	24.2%	22.6%	21.0%

♥満足度♥

	満足	だいたい満足	やや不満	不満	無回答
学校生活	18.3%	62.4%	14.0%	5.4%	—
友人関係	44.1%	43.0%	9.7%	2.2%	1.1%
家族	36.6%	52.7%	5.4%	1.1%	4.3%

●意識調査

(4)今後の碧南市の人口予測

① 推計人口

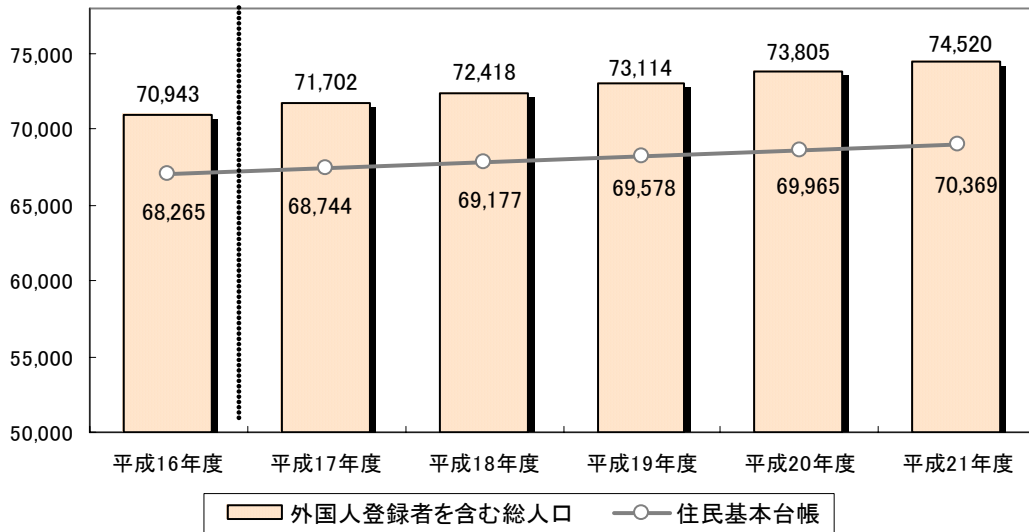
国の示す推計手法により、コーホート変化率法で計画期間の総人口（住民基本台帳と外国人登録者の計）を推計します。平成 17 年度は 71,702 人、平成 21 年度は 74,520 人と、計画期間の 5 年間で人口は 3.9%増と推計されますが、住民基本台帳のみの人口では平成 21 年度は 70,369 人と推計され、外国人登録者比率の上昇が見込まれます。

年齢構成は、平成 17 年度から 21 年度の 5 年間で 0～17 歳の人口割合がやや低下し、65 歳以上の人口割合の上昇が推計されることから、少子化・高齢化が少しずつ進行することが見込まれます。

※コーホート変化率法:各コーホート(性別・年齢群)の実績の動きから変化率を求めて推計する方法

♡ 計画期間の推計人口 ♡

(人)



0～17歳	19.5%	19.3%	19.2%	19.1%	19.1%
18～64歳	63.3%	63.2%	62.9%	62.7%	62.4%
65歳以上	17.2%	17.5%	17.9%	18.2%	18.5%

※平成16年度は年度当初の実績・平成17年度以降は年度当初の推計人口

② 推計児童人口

0～17歳の児童人口は平成17年度が13,947人、平成19年度に14,000人を上回り、平成21年度は14,218人と微増が見込まれます。年齢別でみると、11歳以下は増加傾向が見込まれますが、12～17歳の人口は3.7%減少すると推計されます。

♡ 計画期間の推計児童人口 ♡

(人)

